



医療連携室 TEL & FAX 03-3364-0366

放射線科紹介

社会保険中央総合病院

放射線科部長 牧田 幸三



日頃は、医療連携を通じて、CT、MRI の御依頼、御紹介を数多くいただきありがとうございます。当院では、大型放射線診断機器として、CT、MRI 各 2 台、血管撮影装置も 2 台を有しており、放射線治療装置ライナック 1 台に温熱治療装置 1 台も稼働しています。CT のうちの 1 台は、この 8 月に更新の運びとなり、話題のマルチチャンネル方式の CT (東芝 Asteion) が導入され稼働を始めました。マルチチャンネルというのは複数の X 線検出器を有するという意味で、これにより高い空間分解能/時間分解能が実現されています。もちろんヘリカル(らせん)スキャン方式で、腹部から骨盤までや胸部全体のスキャンに要する時間はそれぞれ 20 秒前後です。時間分解能/空間分解能の向上による精細な三次元再構成像が短時間に容易に得られるようになりました。

このような放射線機器を先生方には日常診療の延長としてより積極的にご利用いただけますように、放射線検査の申し込みについては、できるだけ簡便なスタイルをとらせていただいているつもりでございますが、検査の申し込みや読影レポートの送付について不十分な点や至らない点がございましたら、放射線科の牧田までご遠慮なく直接にお電話ください。CT や MRI の適応、造影剤使用の有無などについてもお気軽にご相談ください。なお、私自身の専門は放射線診断並びに Interventional Radiology ですが、当院には放射線治療と温熱治療の専門医(牟田)も常勤しておりますので、放射線診療の専門領域に広く対応できるものと自負しております。

現在、CT については予約待ちはまったくありませんし、即日での御依頼にも対応できます。MRI についても予約枠外での検査施行について柔軟に対応しております。今後とも、社会保険中央総合病院の放射線科をぜひ積極的にご利用ください。また、最新の CT 装置など、放射線設備をご覧になりたいというようなご希望がございましたら、いつでもお気軽にお立ち寄りください。読影室なども含めご案内いたします。

